

第36回日本血液事業学会総会 プログラム

テーマ：「血液事業の再構築―震災を乗り越えて―」

総会長 宮城県赤十字血液センター
伊 藤 孝

会 期 平成24年10月17日(水) ～ 19日(金)

会 場 仙台国際センター
仙台市青葉区青葉山無番地 TEL：022-265-2211
URL：http://www.sira.or.jp/icenter/index.html

講演会場 大ホール (2F)
大会議室 橘 (2F)
大会議室 萩 (2F)

ポスター会場 中会議室 白檀 (3F)

企業展示 展示・レセプションホール 桜(2F)
企業展示ミニセミナー 小会議室 1 (1F)

防災関連展示 小会議室 2 (1F)

学会総会本部 小会議室 5 (2F)
(期間中)

学会総会事務局 仙台市泉区明通2丁目6-1
宮城県赤十字血液センター内
電話：022-290-2501
FAX：022-777-6335
URL：http://www.miyagi.bc.jrc.or.jp/36jbp/index.html

第36回日本血液事業学会総会の開催にあたって

総会長 宮城県赤十字血液センター 伊 藤 孝

第36回日本血液事業学会総会を東北地区で担当させて戴くこととなり、平成24年10月17日(水)～19日(金)の日程で、仙台市の国際センターを会場として開催いたします。関係各位から賜りましたご支援に深く感謝申し上げます。

日本の血液事業はここ数年大きく変革し、平成24年4月1日より広域事業運営体制に移行しました。また、平成24年10月には血漿分画事業が新法人として運営されます。この大事な年に仙台市で学術総会を開催させて戴くことは大変光栄であります。

平成23年3月11日に経験した東日本大震災は、血液事業にも重要な課題を提起しました。幸いにも全国各血液センターの皆様のご協力により、医療機関へは滞りなく輸血用血液製剤を供給する事が出来ました。今後の広域災害も考慮して、総会のテーマを「血液事業の再構築—震災を乗り越えて—」といたしました。

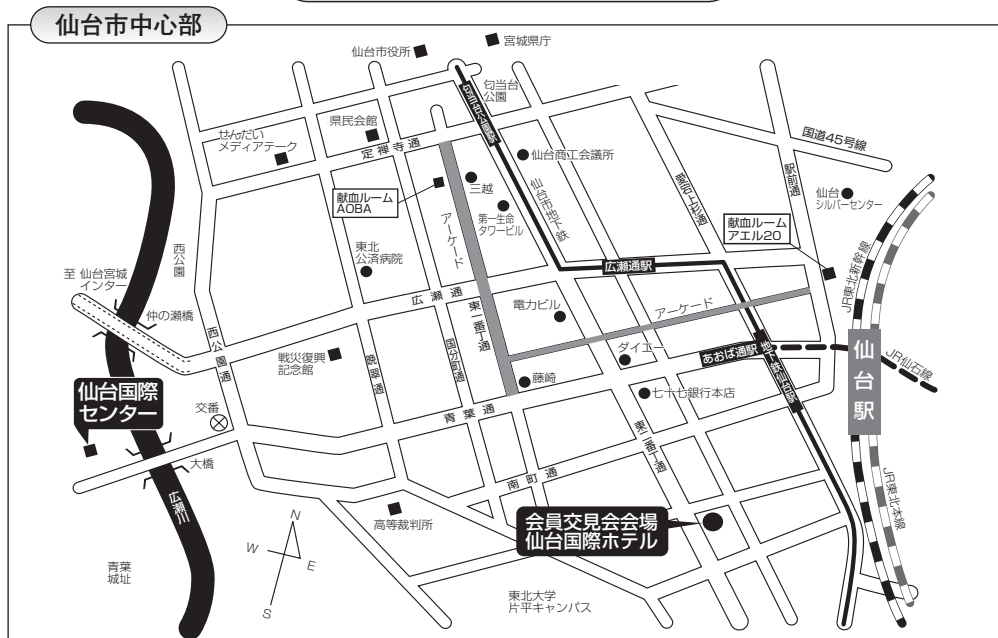
特別講演は広域事業運営体制を指揮されている西本至血液事業本部長による「血液事業の将来像」、近藤達也医薬品医療機器総合機構理事長による「医薬品医療機器総合機構からの血液事業に対する期待」、東京医科歯科大学河原和夫教授による「TPPが医療に及ぼすもの—血液事業とTPP—」のほか、3名の演者による特別企画「細胞工学による血液細胞の誘導」を行います。教育講演として、慢性貧血、ウイルス感染、諸外国の血液事業、品質保証の4題を、シンポジウムは、移植医療、献血推進、危機管理などを含めて6題、ワークショップは地域センターの活性化に向けて他3題を組ませていただきました。一般演題は213題と、多数ご応募いただきました。

第2日目夕、仙台国際ホテルにて開催する会員交見会には、東北6県からの地酒コーナーの特別出店を設けますので、会員多数のご参加をお待ち申し上げます。

第3日目総会終了の午後に、震災関連のテーマで市民公開講座を催します。また、翌20日には、竣工した東北ブロック血液センターの見学並びに東日本大震災から1年7カ月経ても震災の傷跡がまだ残る被災地(石巻市、女川町)の視察を計画しています。

最後に、本学会総会が参加者の皆様の有意義で活発な討論の場であるように願っております。

会場付近・交通のご案内



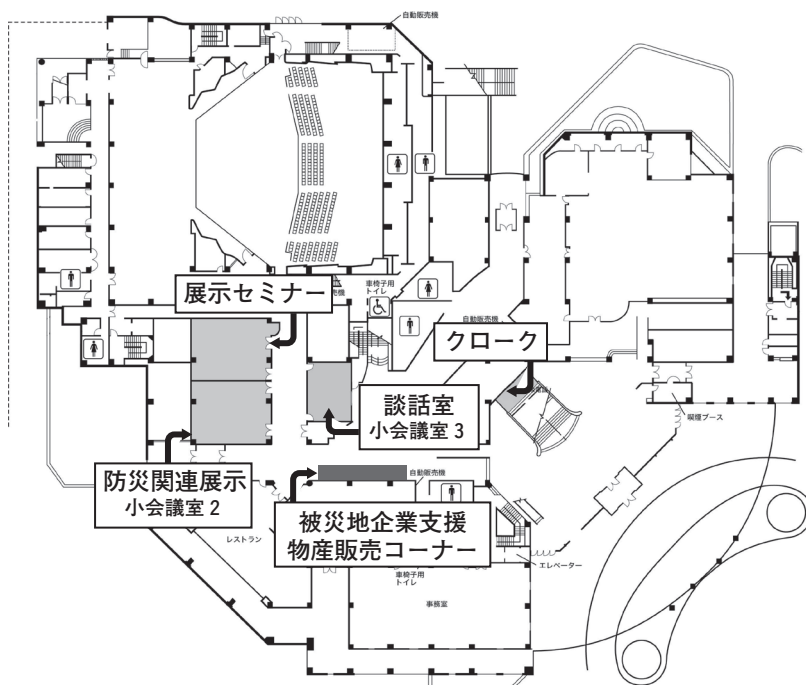
●交通のご案内

新幹線 で	J R 仙 台 駅 (西口)	仙台市営バス	
		約15分 片道180円	
		タクシー 約10分 約1,000円	
航空機 で	仙 台 空 港	J R 仙 台 駅 (西口)	仙台市営バス
			約15分 片道180円
			タクシー 約10分 約1,000円
		タクシー	
		約45分 約7,000円	
お車 で	仙 台 宮 城 IC	仙台西道路經由「仙台城」方面の標識に従ってご走行ください	
		約10分	

仙
台
国
際
セ
ン
タ
ー

会場案内図

1F



2F

